

国立循環器病研究センター・湘南鎌倉総合病院でアンモニア PET 検査を受けられた患者
さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はありません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないとのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2019 年 7 月～2030 年 3 月の間に、国立循環器病研究センターでアンモニア PET を施行受けた患者さん、及び 2019 年 7 月～2027 年 4 月の間に湘南鎌倉総合病院でアンモニア PET を受けた患者さん

【研究課題名】

アンモニア PET による虚血性心疾患の病態解明と予後予測指標としての有用性

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 放射線部 医師 立石 恵実

【研究の目的・意義】

アンモニア PET は心筋虚血を診断し、心筋血流量を測定することができます。アンモニア PET を用いることで虚血性心疾患の更なる病態解明を行い、予後予測指標としての有用性を調査いたします。これにより早期診断、早期治療介入が可能になると考えております。

【利用する診療情報】

1. 基本情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、心拍数、血圧、自覚症状、既往疾患（手術歴、治療歴を含む）、冠危険因子、内服薬、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、検査・治療計画/実施内容
2. 画像検査所見：心臓 MRI/CT/エコー/心筋シンチグラフィ/PET/カテーテル検査
3. 心電図検査・運動耐容能検査所見
4. 血液・尿検査データ：腎機能、肝機能、心筋逸脱酵素、BNP、CRP、血算、脂質検査、

HbA1c、グリコアルブミン、尿中微量アルブミン、凝固機能

5. 予後（国立循環器病研究センターでアンモニア PET を受けた患者さんに対して、撮影後 3 年と 5 年時点まで死亡・心血管疾患に関連する事象）

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表

国立循環器病研究センター 放射線部 医師 立石 恵実

共同研究機関・研究責任者

湘南鎌倉総合病院 循環器科 部長 山中 太

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、以下の機関に提供し、解析を行います。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

機関名：国立循環器病研究センター

研究責任者：放射線部 医師 立石 恵実

提供方法：郵送・宅配、電子的配信（電子的配信の場合はセキュリティロックをかけます）

【研究期間】研究許可日より 2037 年 3 月 31 日まで（予定）

情報の利用または提供を開始する予定日：2025 年 6 月 23 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センター公式サイト (<https://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに掲載しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、倫理審査委員会の承認と、研究機関の長の許可を受けて実施します。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 放射線部医師 立石 恵実 (たていし えみ)

電話 06-6170-1070 (代表)